

(3) 句と節

次に句と節といふ概念を覚えませう。幾つかの単語を大きなかたまりとして考へる方法です。

句…2語以上で名詞、形容詞、副詞等の働きをする語のかたまり

例) It was <a [beautiful] flower>. →“a beautiful flower”について、細かく考へれば a は冠詞、beautiful は形容詞等色々な品詞が含まれてゐるが、ひとつのかたまりとして「綺麗な花」と考へれば名詞として捉へられる。“a beautiful flower”といふかたまりを名詞句と呼びます。

He is [(very) kind]. →“very kind”について、細かく考へれば very は副詞だが、ひとつのかたまりとして「とても優しい」と考へれば形容詞として捉へられる。“very kind”といふかたまりを形容詞句と呼びます。

節…SV を含み、名詞、形容詞、副詞の働きをする語のかたまり (本トレーニングでは接続詞の章まで、当分出てきません)

例) I think <that <he> is [kind]>. →“that he is kind”について、細かく考へれば kind は形容詞等色々な品詞が含まれてゐるが、「彼は優しいといふこと」と大きく考へれば名詞として捉へられる。“that he is kind”といふかたまりを名詞節と呼びます。

He is <the man> [who visited us yesterday]. →「彼は昨日私たちを訪れた男です。」の意。
S V C M (形容詞節) “who visited us yesterday”について、細かく考へれば us は名詞、yesterday は副詞等色々な品詞が含まれてゐるが、“who visited us yesterday”で名詞 man を修飾してゐるため形容詞として捉へられる。“who visited us yesterday”といふかたまりを形容詞節と呼びます。